

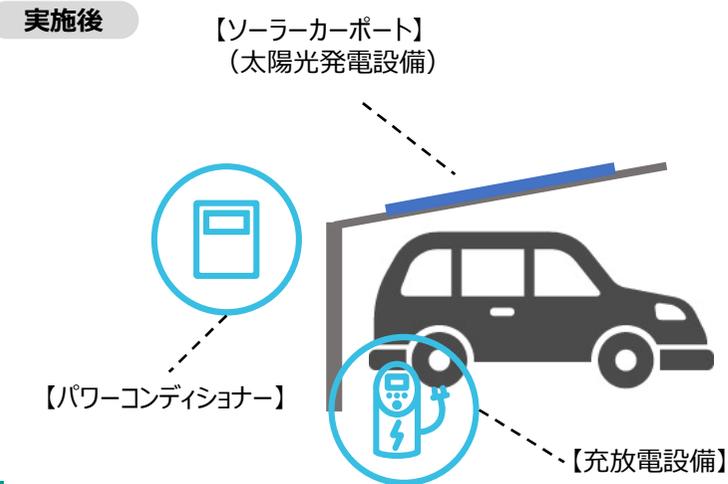
9.4 民間企業等による再エネ主力化・レジリエンス強化促進事業
 〈再エネの価格低減に向けた新手法による再エネ導入事業／建物における太陽光発電の新たな設置手法活用事業〉

③ V2Hシステムの新設による環境負荷軽減と防災対策強化

事業概要

事業者概要	事業者名	サーエ&L浜松株式会社
	業種	電力/ガス/水道関連事業
事業所	所在地	静岡県
	総延床面積	347m ²
補助金額	補助金額	約169万円
	補助率	1/3
主な導入設備	従前設備	-
	導入設備	ソーラーカーポート（太陽光発電設備）、パワーコンディショナー、充放電設備
事業期間	稼働日	2023年1月
区分		新設
特長		ソーラーカーポートと充放電設備を設置し、一部社用車を電気自動車にすることで、V2H(Vehicle to Home)システムを構築でき、停電時に周辺地域の一時避難場所及び一時充電場所として地域に貢献出来ている。

システム図



写真

ソーラーカーポート（太陽光発電設備）



パワーコンディショナー



充放電設備



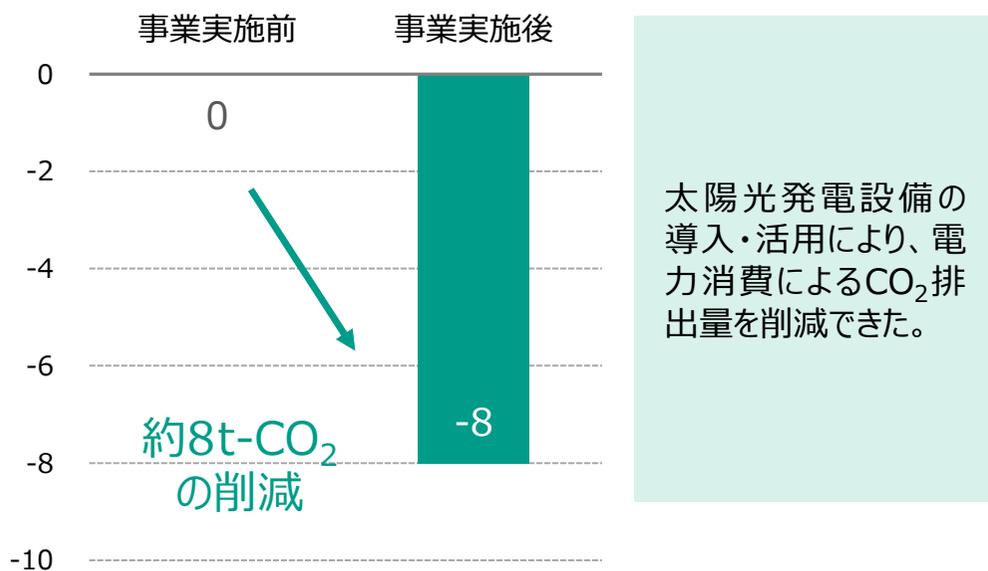
③V2Hシステムの新設による環境負荷軽減と防災対策強化

事業の効果

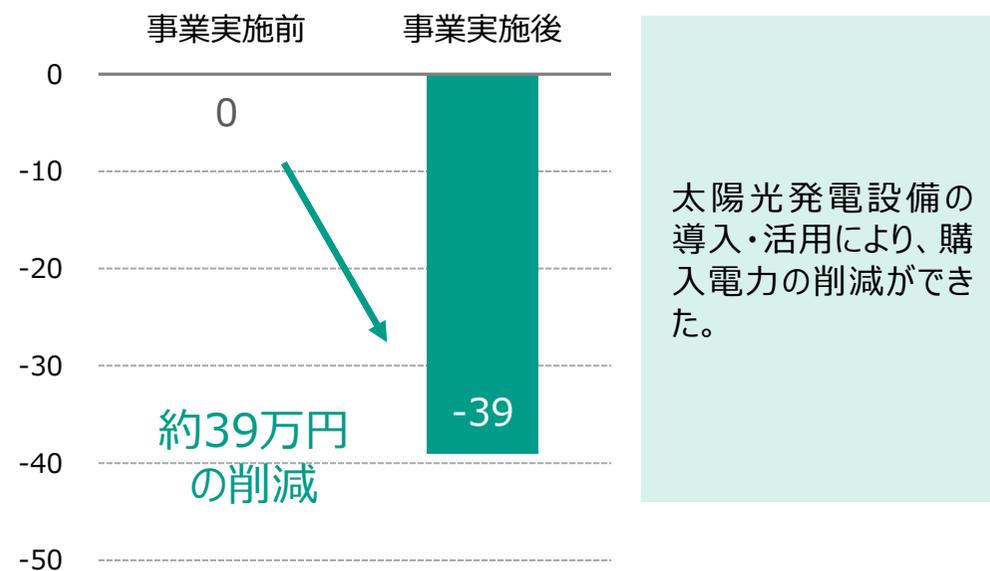
エネルギーコスト削減額		約39万円／年
投資回収年数	補助あり	約8年
	補助なし	約12年

CO ₂ 削減量	約8t-CO ₂ ／年
CO ₂ 削減コスト	12,267円／t-CO ₂

CO₂排出量 (t-CO₂／年)



エネルギーコスト (万円／年)



【脚注】
※ ここに示す事業の効果は、電力単価：27.8円／kWh（出典：電力・ガス取引監視等委員会HP）を用いて試算したものである。）

③V2Hシステムの新設による環境負荷軽減と防災対策強化

事業によって実現できたこと／事業前にあった課題及びその解決方法

■ ソーラーカーポート及び充放電設備の導入によって、CO₂削減以外に、以下のような副次的効果があった。

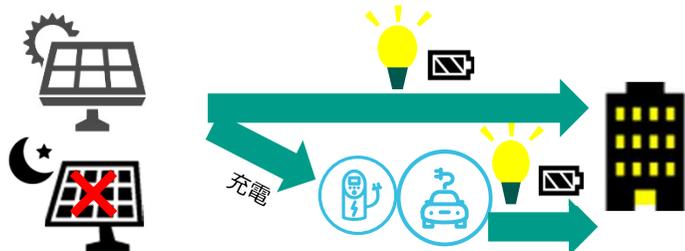
- 設備導入により、一部社用車を電気自動車にすることで、V2H(Vehicle to Home)システムを構築でき、災害時の大規模停電時に、事務所の電源確保に繋がり、停電時の事業継続計画（BCP）対策ができた。
- 設備導入により、災害時等に昼夜問わず、湖西市の一時避難場所また携帯電話等の一時充電場所として周辺地域の災害対策に貢献した。
- 来店者にソーラーカーポートや充放電設備の実物を見て頂くことで、再生可能エネルギーを利用している点で顧客PR及び周辺住民の脱炭素化や防災意識の向上につながった。

停電時の事業継続計画（BCP）対策向上

実施前 停電時の電力供給は不可能



実施後 停電時に電力供給が可能となりBCP対策向上



設備新設により、**停電時の事業継続計画（BCP）対策向上**につながった。

昼夜問わず周辺地域への災害対策に貢献

実施後 災害時でも、昼はソーラーカーポートより電力供給が可能であり、避難場所や充電場所として周辺地域に貢献



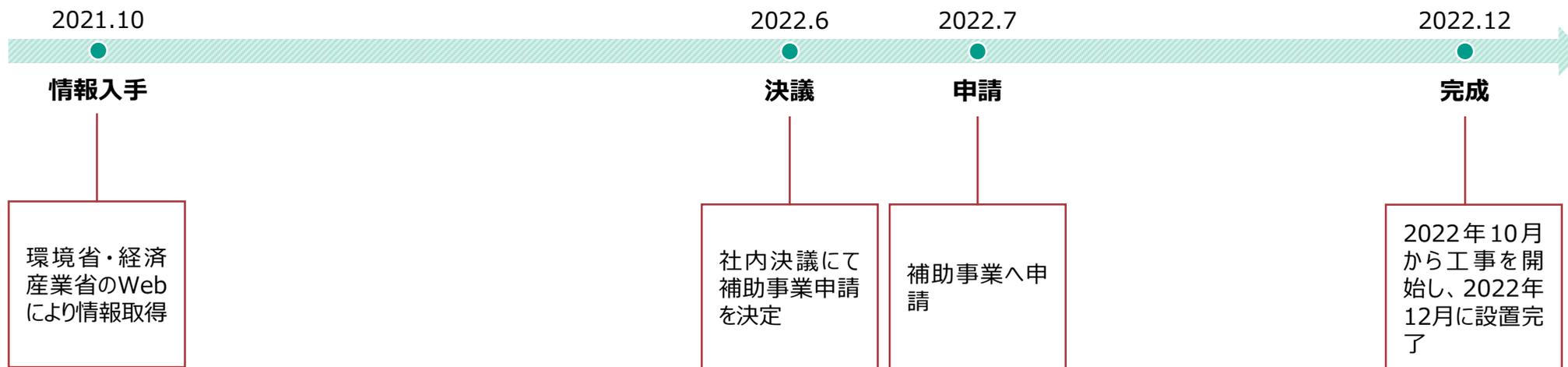
実施後 災害時でも夜は、充電された電気自動車より電力供給が可能であり、避難場所や充電場所として周辺地域に貢献



設備導入により、**周辺地域の災害対策**に貢献した。

③V2Hシステムの新設による環境負荷軽減と防災対策強化

事業の経緯／今後の予定



事業者の声



齋藤 吉明

サーラE&L浜松株式会社 地域戦略グループ

- 湖西市様と締結した包括連携協定に基づき、「サーラプラザ湖西」を市民の一時退避場所及び大規模停電時の携帯電話等への一時充電場所として開放するため、施設の改修を実施しました。
- ソーラーカーポート（太陽光発電設備）とV2H（電気自動車への充放電設備）の設置により、再生可能エネルギー活用によるCO₂削減とともに停電時にも長時間の給電が可能となり、BCP対策の改善に繋がりました。また、ソーラーカーポートの導入により、エネルギーコストの削減も実現できました。さらに、EV化した社有車と組み合わせることで夜間や長時間での給電が可能となった。
- 地域のエネルギー企業として、太陽光発電設備、V2H、電気自動車、といった、カーボンニュートラルに繋がる取り組みを、これからも地域の皆さまとともに推進してまいります。